G: カードの迷宮 Dungeon of Cards

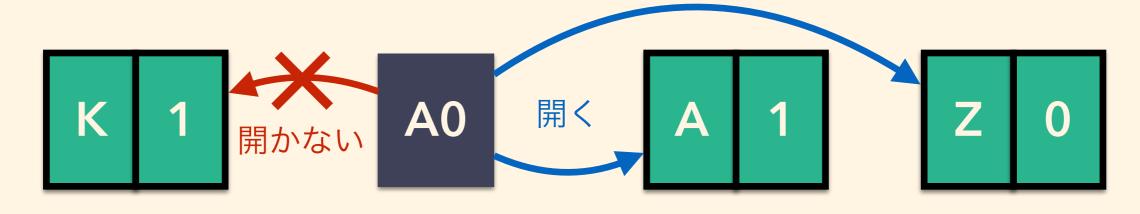
原案:井上

問題文:鈴木

解答:井上・鈴木

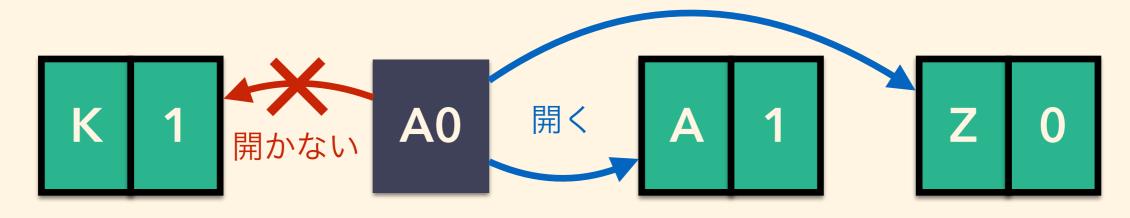
問題概要

- ・英大文字と数字がそれぞれ1つずつ描かれた扉N 枚・カードM枚がある
- ・ 英字か数字のどちらか一方が揃っていれば、カードで扉を開けられる
- カードには値段があり、使ってもなくならない
- ・扉をすべて開ける最小コストは?



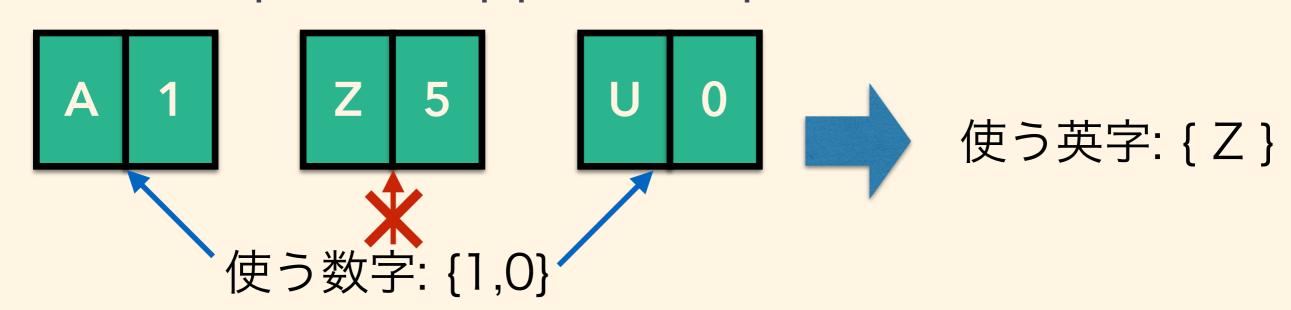
簡単にした問題

- 英大文字と数字がそれぞれ1つずつ描かれた扉N 枚・カード各種類がある
- ・英字か数字のどちらか一方が揃っていれば、カードで扉を開けられる
- ・カードの値段はすべて1、使ってもなくならない
- 扉をすべて開ける最小コストは?



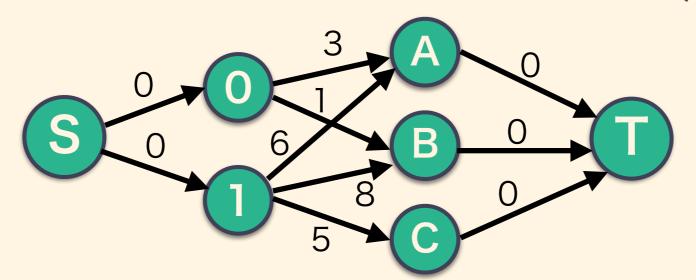
簡単にした問題の解法

- ・ 使う数字を全通り決め打ちする (2¹⁰通り)
- その数字集合で開けられない扉は、英字で開けるしかない
 - →使う英字集合もわかる
- max{ |数字集合|, |英字集合| }が答え

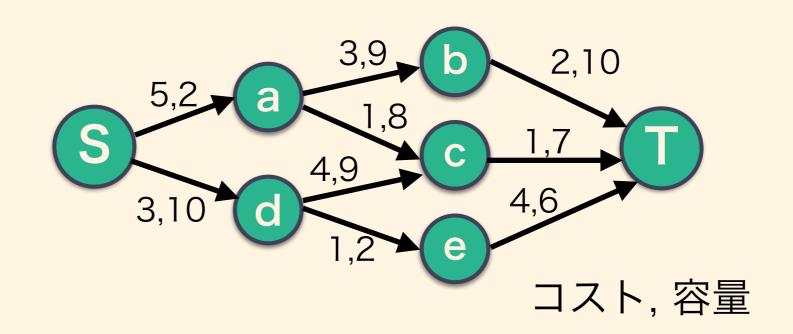


想定解法: 最小費用流

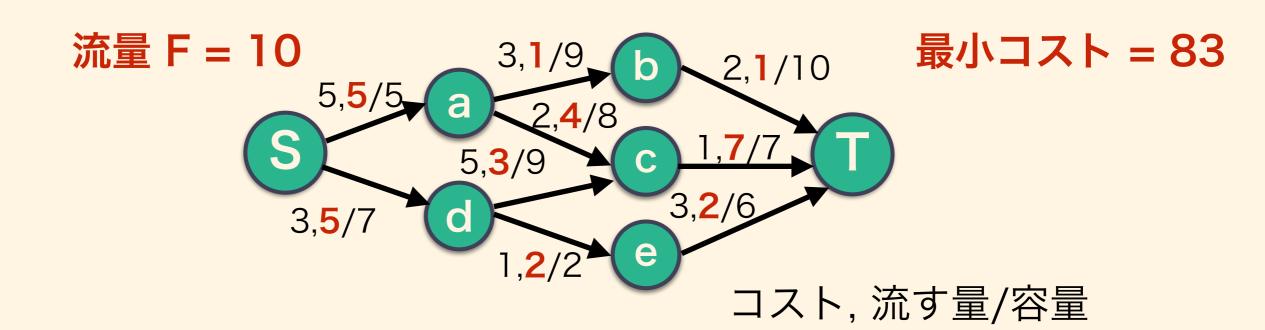
- 使う数字を決め打ちすれば、使わなければならない英字がわかる
- ・使うべき数字と英字をカードですべてカバーする 最小費用を求めればよい
 - → 数字と英字の二部グラフで最小費用流 (辺重みがカードの値段、辺容量は1)



- Q. 最小費用流ってなんですか?
- A. 辺にコストと容量が付いたグラフに対し、 与えられた流量 F を流すときにかかる 最小コストを求める問題のことです。



- Q. 最小費用流ってなんですか?
- A. 辺にコストと容量が付いたグラフに対し、 与えられた流量 F を流すときにかかる 最小コストを求める問題のことです。



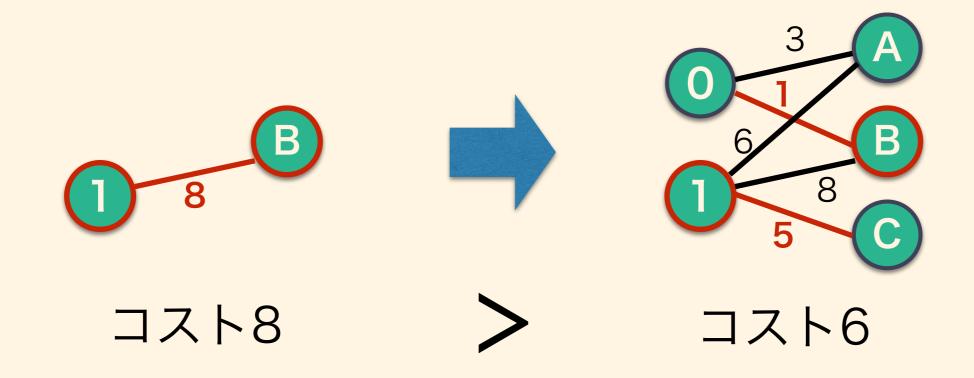
- Q. 最小費用流はどうすれば解けますか?
- A. 蟻本を読もう!

補足: 最小費用流問題を O(|F| |E| log|V|) で解く アルゴリズムが知られています (|F| = 流す流量, |E| = 辺数, |V| = 頂点数)

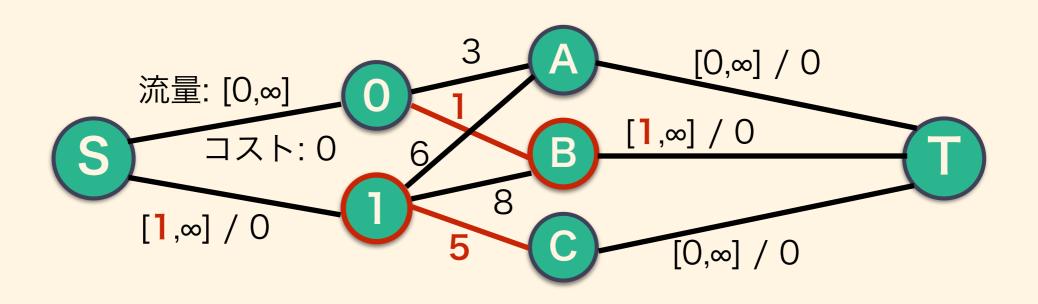
- Q. フロー速いけどさすがに辺数 $M = 10^4$ は間に合わなくない?
- A. 英数字が同じカードは一番安いのだけ使えば ②
 - → 高々 260 辺になる



- Q. 使う数字・英字だけで二部グラフを使って フロー流せばおk?
- A. 数字・英字は全部使わなければ?



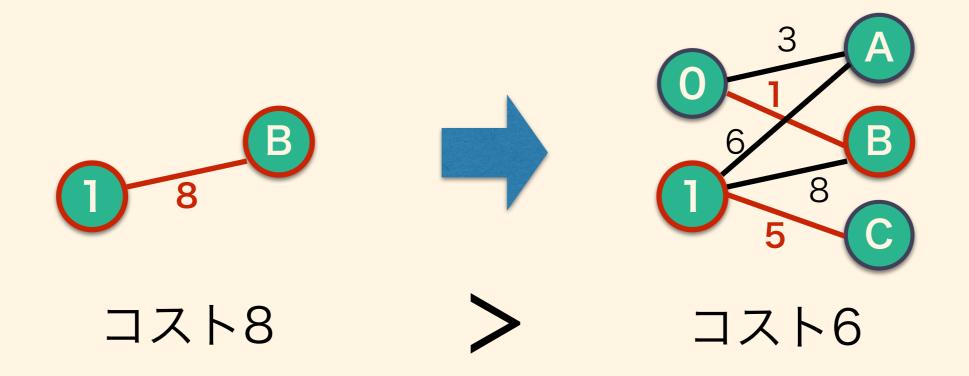
- Q. じゃあどうやって使わなければならない 英数字を制御するの?
- A. ソース・シンクからの辺に最小流量制約をつける



Q. 流す流量は max{ |数字集合|, |英字集合| } でおk?

A. さっきの例でダメだってわかるだろ

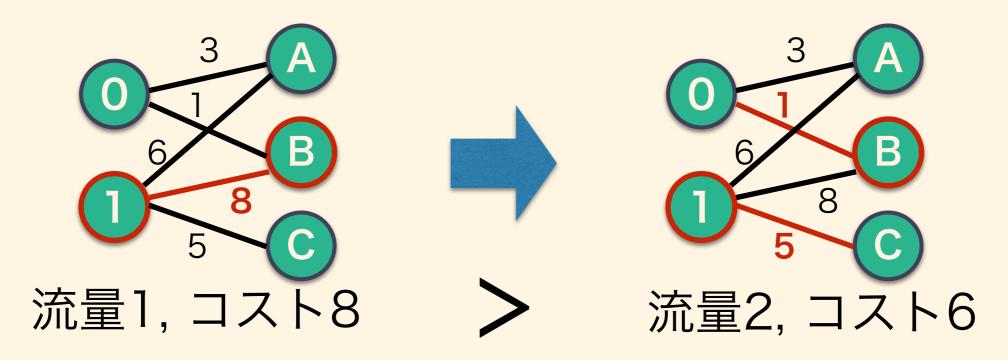
ス



Q. じゃあいくら流せばいいんですかね……

A. max{ |数字|, |英字| } から |数字|+|英字|の間 (入力によって変わるので全部試す)

補足: 普通のフローアルゴリズムは1本ずつ最短路を探すので、 最大流まで逐一コストを調べればOK



解法まとめ

- 1. 数字を2¹⁰通り決め打ちし、使うべき英字を 求める
- 2. 数字・英字の二部グラフを作り、使う英数字 に最小流量制約を付けて最小費用流を解く

計算量: 2¹⁰回 O(|F| |E| log |V|) の最小費用流を解く
 ただし、|F| = 最大流 ≤ 36, |E| = 辺数 ≤ 260, |V| ≤ 36+2

別解(多くの選手がこれだった)

- ・割り当て問題をDPで解くことも可能
- DP[i][S] := i番目までの英字が書かれたカードのみで、使うべき数字の部分集合Sをカバーするときの最小コスト
- i番目の英字とj番目の数字が書かれたカードを使うとき、 DP[i+1][S U {j}] を更新する感じ
- 使った数字集合Sが使うべき数字集合の部分集合であることに注目して解析すると、全体で O(|英字 | × 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 | ※ 3 |

writer解

• 井上 106行(C++)

• 鈴木 158行 (C++)

提出状況

- First Acceptance
 - on-site: iidx (176 min)
 - on-line: snuke (88 min)
- 正答率 7/25 (28.0%)